

平成23年7月29日

お客さま各位

八幡信用金庫
理事長 野田 紘一

「地域密着型金融推進計画」取組み実績のご報告について

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当金庫の「地域密着型金融推進計画」について、平成21年4月1日から平成23年3月31日までの取組み実績をご報告いたします。

以上

「地域密着型金融推進計画」の取組み実績

本計画における平成21年4月～平成23年3月の取組み実績をお知らせいたします。

地域密着型金融推進における内容として(1)ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化(2)しんきんネットワークを活用した誘客活動および「地方の元気再生事業」の展開(3)事業価値を見極める融資手法や中小企業に適した資金供給手法の徹底についての取組みを行いました。

(1) ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

- ・ お取引先企業(および個人事業主)の経営者に自社の財務内容および経営課題を正しく認識していただくことを目的として、財務分析結果に基づく経営相談を行いました。
- ・ より踏み込んだ経営改善支援の一環として、お取引先へ当金庫職員を派遣する取組みを行い、資金繰り・収益管理面での改善等の成果を上げることができました。
- ・ 地域経済が疲弊するなか経営の抜本的な改善が必要と考えられるお取引先に対して中期経営計画の策定支援を実施する等、経営改善に向けた取組みを積極的に行いました。
- ・ 創業・新事業支援融資についても積極的に対応しております。なお、期間中の実績は9先143百万円です。

(2) しんきんネットワークを活用した誘客活動および「地方の元気再生事業」の展開

- ・ 「地域経済活性化に対する取組み」として「はちしん誘客推進チーム」を設置し、地元のPRを兼ねた当金庫オリジナルの「郡上おどり日程表」を作成し、案内文やガイドブックなどとともに全国の信用金庫へ、東海・北陸地区など近隣の信用金庫へは冊子「長良川鉄道 レール&ウォーキング」ガイド集を別途加えて郵送、また、業界新聞に当地域への来訪案内広告を掲載しました。

- ・ 信用金庫の「年金友の会」会員、信用金庫の役職員旅行等の全国ベースでの誘客や当金庫役職員個々の誘客活動により、期間中 3,802 名（うち「年金友の会」および金庫役職員 2,745 名）が来訪され、地元消費に寄与しました。
- ・ 内閣府が創設した委託事業「地方の元気再生事業」について、平成 20・21 年度と郡上地域活性化協議会が国の委託を受け事業実施しました。事業終了後も里山再生事業ではひるがの高原トレッキングと組み合わせた体験農園やキジ料理を扱う料理店など、それぞれの取組みが継続して展開されています。

（ 3 ） 事業価値を見極める融資手法や中小企業に適した資金供給手法の徹底

- ・ 当金庫では従来から事業の将来性やキャッシュフローを重視して中小企業者の皆様からの多種多様な資金ニーズに対応しており、新しい融資手法への取組みとしてご融資先が保有する売掛債権等を担保とする動産・債権等担保融資の提案・実行を行いました。
- ・ 融資手法の拡充に資するため、「目利き力」向上を目的として、営業担当者等を対象とした「経営改善講座」および「財務 3 表一体分析講座」を実施し融資スキルのアップを図りました。

地域密着型金融推進計画 実施結果報告（平成 21 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）

| 項 目 | 目 標 | 実 績 |
|-------------------------|------|-------|
| 財務分析結果に基づく経営相談件数 | 50 件 | 107 件 |
| 財務分析結果に基づく提案セールス件数 | 30 件 | 37 件 |
| 資金繰り等各システムを用いた経営管理支援先数 | 15 先 | 16 先 |
| 創業・新事業先支援先数 | 5 先 | 9 先 |
| 経営改善支援先数（追加先数） | 3 先 | 7 先 |
| モニタリング実施先数（追加先数） | 3 先 | 7 先 |
| 担保および保証への過度に依存しない融資提案件数 | 5 件 | 6 件 |
| ビジネスマッチング情報提供件数 | 10 件 | 14 件 |
| 郡上地域活性化協議会への参加回数 | 12 回 | 12 回 |
| 郡上ビジネスクラブの開催回数 | 24 回 | 25 回 |
| ビジネスフェア出展企業数 | 8 社 | 18 社 |

